



↑ダイヤモンド・モデルを説明するキャリア形成支援課中村彩さん



↑一人ずつプレゼンに臨む学生

課外講座で自分磨き プレゼンテーション強化セミナー

就活や社会でも役立つ、話す技術を学ぶ「プレゼンテーション強化セミナー」が6月27日(月)に生田キャンパスのキャリア形成支援課で開催された。5月開催の「プレゼンテーション基礎編」に続く内容で、受講生はダイヤモンド・モデル(論旨→具体事例→結論の流れで話すプレゼンのパターン)について学び、実際にプレゼンに挑戦した。



↑プレゼンする浅岡さん

受講した浅岡ひろさん(経営1)は、「話し方や癖など、自分では気づけない点を指摘され勉強になった」。学内でこうした各種講座が開講していることについては「せっかくの大学生活、様々な講座にチャレンジしたい」と語る。

防災への意識をもちよう 学内でBOSAIフェア

第10回BOSAIフェアが7月1日(金)、学生部の主催で開催された。コロナ禍のため大規模な開催は3年ぶりで、会場の神田10号館1階には、神田警察署、神田消防署、公益財団法人SL災害ボランティアネットワークの協力で、AED、消火、119番通報などを体験するコーナーのほか、被災地関連の展示が並んだ。

参加した春山椋さん(商3)は「最近、地震も多く、火災事故もニュースで目にする。身の回りで実際に起きたら焦ってしまうので、事前に119番通報や消火器の使い方などを体験できてよかった」。運営を手伝った学生部傘下団体専修神田ボランティア(SKV)の田畑秀樹さん(法3)は、被災地を訪れた経験から、「東日本大震災では避難できていれば助かった命もある。普段の意識が大事で、それは周りの人にも伝えていきたい」と語る。



↑AED取り扱い体験 ↓消火体験



↑119番通報体験



↑春山さん



↑SKVの田畑さん

※撮影時のみマスクを外してもらいました。